

3. 開始前のガイダンス・研修・手続き

1) 実務訓練シンポジウムとガイダンス

次のシンポジウムとガイダンスが行われます。必ず出席してください。

5月下旬 実務訓練シンポジウム

(学部4年生全員出席。実務訓練に関する講演や派遣先企業等を交えたパネルディスカッションにより、実務訓練の意義を理解します。終了後レポート提出。)

7月 全体ガイダンス(手続き、安全、保険、情報セキュリティ等)

9月 分野別ガイダンス(安全教育ほか)

2) 開始前研修

・安全に関するeラーニング研修(国内・海外共通)

1. 目的

実務訓練において、安全に関わる諸問題が実際に発生していることを踏まえ、実務に先立って、安全に関するeラーニング研修を実施し安全意識の高揚を図り、産業界における安全上の注意事項などを学習します。

2. 受講方法

- ・実務訓練に参加するためには、本研修を必ず受講しなければなりません。
- ・受講総時間は約1時間です。
- ・7月のガイダンスで配付する「操作説明書」に従って受講してください。

3. 受講期間

7月上旬～実務訓練開始日前日(今年度の場合は10月4日)とします(詳細はガイダンスや掲示で示します)。

“実務訓練”の教材は受講期間に入ると「受講可能」となりますので、「操作説明書」に従って受講を開始してください。実務訓練開始日以降、受講科目は表示されませんので、必ず実務訓練開始日前日までに受講してください。

例年、期間終了間際に受講に関する問い合わせが急増します。実務訓練開始直前ではなく、7月のガイダンス終了後すみやかに学習管理システムへログイン・学習を開始してください。ログインすると操作説明書やよくある質問が閲覧できます。

4. その他

- ・質問の前には必ずFAQ集を一読してください。
- ・操作方法などの問い合わせ先はlms-help@oberon.nagaokaut.ac.jpへ、学籍番号・所属・氏名を明記のうえ、質問事項を書いてメールを送ってください。
- エラーに関する質問の場合には、使用OS・ブラウザ・バージョン・起きている現象等、できるだけ詳しく記載してください。

・海外実務訓練渡航前研修

1. 英語研修

日程：5月下旬～7月下旬の土日の午後3時間 6回程度の予定（決定次第連絡します）

内容：英語による日常会話

- ・空港到着から出国まで、日常生活で必要とする場面を想定
- ・飛行機、ホテルの予約等に必要な内容
- ・その他、討論に必要な英語表現法

2. 集中研修

日程：8月初旬（決定次第連絡します）

内容：海外向け安全教育・健康管理について

- （対象国派遣学生のみ）・現地の言語による会話表現と現地事情の研修
- ・本学留学生による現地事情

3) 申込書類の提出

8月下旬に実務訓練申込書、誓約書等の書類を学務課に提出します。（<https://www.nagaokaut.ac.jp/student/jitsumukunren/documents/index.html>にも掲載。）

7月のガイダンスで詳しく説明します。



4) 保険

実務訓練中のケガや器物損壊については、入学時に加入済みの学生教育研究傷害災害保険（学研災）、学生教育研究賠償責任保険（学研賠）及び団体総合生活補償保険で補償されます。それぞれ補償の対象、範囲が違います。詳しくは、資料集（P21以降）を参照してください。団体総合生活補償保険は加入が原則です。（団体総合生活補償保険に加入しない場合は、他の普通傷害保険や同等の共済等に既に加入しているかを確認します。）7月のガイダンスで詳しく説明します。